

機能性物質飼料化技術の開発

食品リサイクル法の施行により、食品加工残渣の利用が義務づけられたが、現状ではほとんど再利用されていない。

これらの残渣中にはヒトの健康に有効とされる機能性成分が残っている可能性が高い。そこで、これらの有効成分の鶏卵生産への活用技術を開発し、資源の再利用による「資源循環型養鶏」の確立と、機能性成分による付加価値の高い鶏卵の有利販売による養鶏経営の安定を図る。



緑茶粕



紅茶粕



食品残渣の鶏への給与



機能性成分を付加した鶏卵生産

(開発計画)

- 1 食品加工残渣の調査
- 2 鶏の嗜好性調査
- 3 機能性成分を付加した鶏卵
(廃棄物処理コストの削減、資源の再利用)

(養鶏試験場・主任研究員・土岐静夫)